

令和 8 年度 災害ボランティアセンター設置運営訓練

熊本地震 支援の今 ～災害ボランティアセンター／DWAT 2つの視点から～
開催要項

1 趣 旨

八幡浜市は、平成 30 年 7 月豪雨時に大規模災害を経験しましたが、行政との協議の上、災害ボランティアセンター（以下、災害 V C）の立ち上げは行わず、通常のボランティアセンター機能の中で被災者支援を行いました。そのため、災害 V C を設置したことはありません。

昨年度、初めて設置運営訓練を実施し、多くの参加者と共に、ロールプレイを交えて災害 V C を設置した際の各班の動きを体感したり、講師より講話・講評をいただいたりしながら、イメージを膨らませました。

本年 7 月 28 日に発生した「令和 8 年熊本地震」では最大震度 7 を記録し、多くの方が避難生活を余儀なくされています。被災地の社会福祉協議会も災害 V C を立ち上げ、ニーズ把握やボランティア調整に奔走されています。また被災地からの要請を受け、愛媛県内からも多数の支援者が現地入りをしています。

そこで、社会福祉協議会の職員として、社会福祉士として支援活動を行った方からの活動報告を受け、地震災害と災害 V C、地域福祉を考える機会として、開催します。

2 日 時 令和 8 年 9 月 2 6 日（土）

1 3 時 3 0 分～1 6 時 0 0 分（受付 1 3 時 0 0 分～）

3 会 場 八幡浜市民スポーツセンター 2 階 サブアリーナ

〒796-0048 八幡浜市北浜 1 - 5 - 1

4 主 催 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

5 協 力 愛媛県災害福祉支援センター（社会福祉法 愛媛県社会福祉協議会）

災害時(平時)情報共有会議 トロール会議

6 参加対象者 関心のある方どなたでも

（トロール会議、地区社会福祉協議会、八幡浜市ボランティア協議会、
八幡浜青年会議所、八幡浜市、防災士、八幡浜市社会福祉協議会職員 など）

7 参 加 費 無料

裏面に続きます

- 8 内容(予定) 熊本県内にて支援活動を行った県内社会福祉協議会職員より、現地の様子や活動内容の報告を行います。

報告1 災害ボランティアセンター

報告者 調整中

報告2 DWAT（災害派遣福祉チーム）

報告者 八幡浜市社会福祉協議会 事務局次長 前田善明 氏

コーディネーター

前田 眞 氏（愛媛大学 地域協働推進機構 客員教授）

- 9 参加方法
- (1) 別紙申込書を提出（窓口、メール、FAX）
 - (2) メールフォームに必要事項を入力



申込締切：令和8年9月24日(木)

- 10 問い合わせ先 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会
地域福祉課 地域福祉係（担当：丸山）
〒796-0010 八幡浜市松柏乙 1101 番地 八幡浜市保健福祉総合センター2 階
TEL 0894-23-2940 FAX 0894-23-0506
Mail maruyama@yawatahamashi-syakyo.jp

災害ボランティアセンターとは

災害時に被災地でのボランティア活動を円滑に進めるため、市区町村の社会福祉協議会などが設置・運営する拠点です。

DWAT（ディーワット）とは

災害派遣福祉チーム（Disaster Welfare Assistance Team）の略です。大規模な災害が起きたとき、要配慮者を専門的に支えるために派遣される福祉の専門職チームを指します。